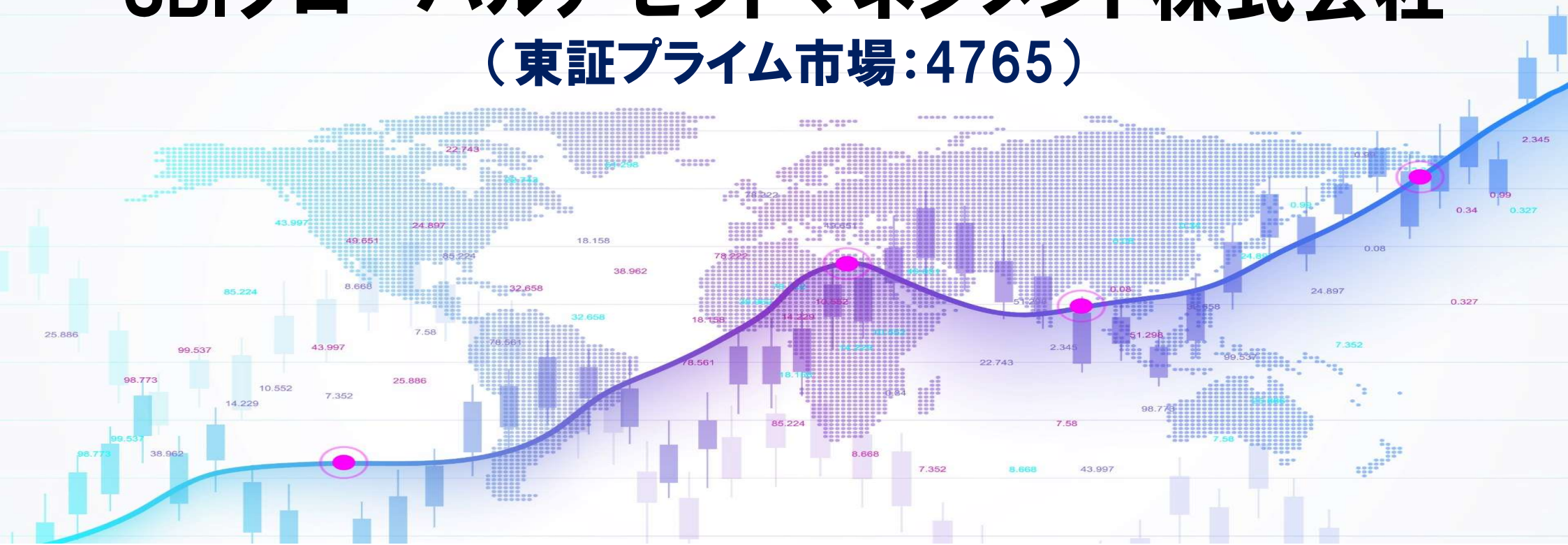


2025年3月期の決算説明会

SBIグローバルアセットマネジメント株式会社 (東証プライム市場:4765)



2025年4月24日
代表取締役社長 朝倉 智也

連結決算の数値

2025年3月期の連結数値

- ・売上高は13期連続の増収、6期連続で過去最高を更新
- ・営業利益・経常利益は過去最高益を更新
- ・経常利益は16期連続の増益、14期連続で過去最高益を更新

(単位:百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	前期比 増減率 (%)
売上高	10,137	過去最高 11,568	14.1
営業利益	2,111	過去最高 2,269	7.5
経常利益	2,510	過去最高 2,565	2.2
当期利益	1,589	1,646	3.6

主要サービス別の売上高の増減

(単位:百万円)

事業/サービス		2024年3月期	2025年3月期	増減率 (%)
アセットマネジメント事業	SBIアセットマネジメント	6,659	7,853	17.9
	米国NY CARRET Asset Management	1,547	1,898	22.7
ファイナンシャル・ サービス事業 (ウェルズアドバイザー)	データ・ソリューション (タブレット、オンライン向け等)	1,568	1,324	-15.6
	メディア・ソリューション	359	492	37.0

効率的な経営指標を示すROEは10.6%で全社平均を上回る

<当社のROE>

<利益率>

当期純利益 1,646

売上高 11,568

(売上高純利益率)

14.2%

<資産回転率>

売上高 11,568

総資産 18,258

(総資産回転率)

0.63回

<レバレッジ>

総資産 18,258

※自己資本 15,603

(財務レバレッジ)

1.17倍

2025年3月期
当社実績ROE

= 10.6%

当社の
自己資本比率
83.5%

※全社平均 (2,069社ベース) 6.3% × 0.22回 × 6.4倍 = 8.9%

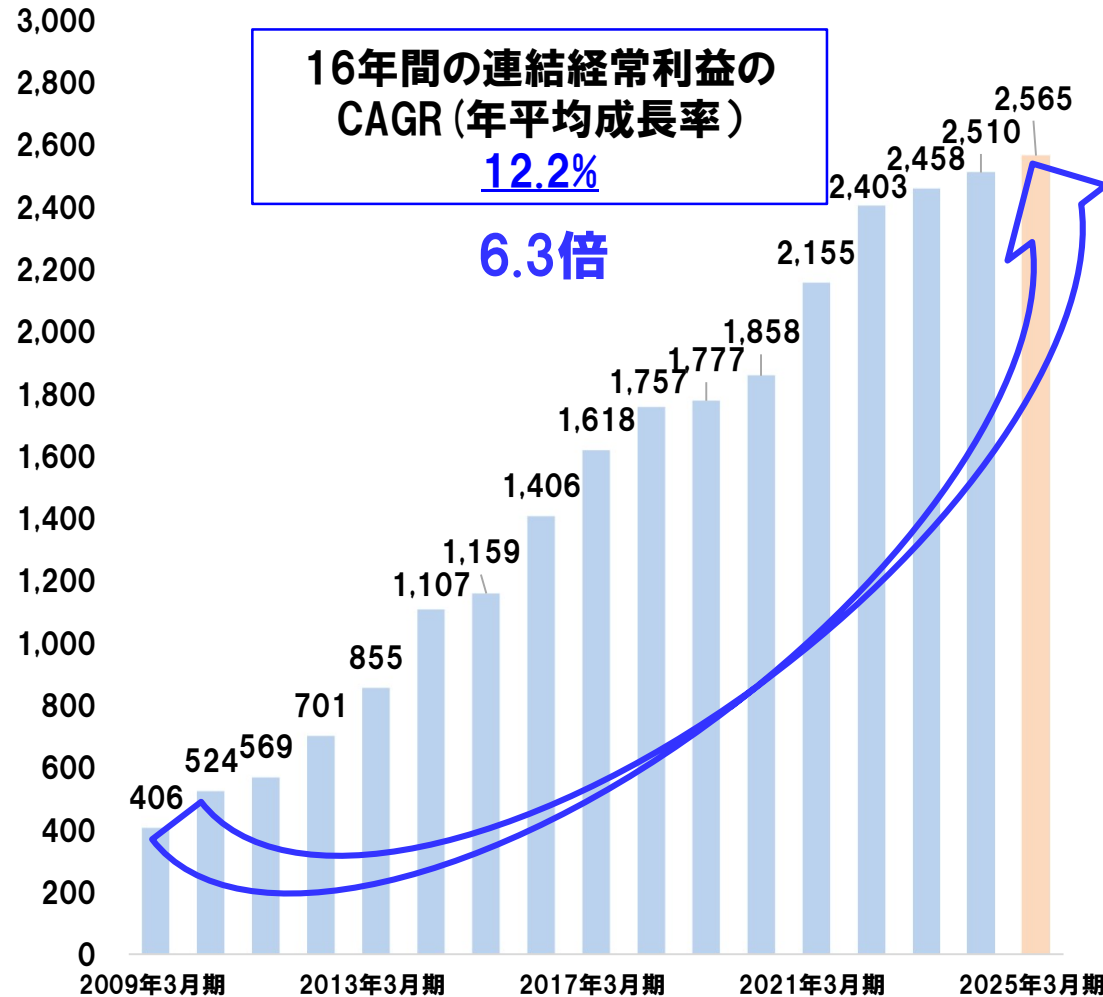
※金融業界平均 (118社ベース) 8.0% × 0.04回 × 19.4倍 = 6.4%

※当社の自己資本は24年3月期と25年3月期の平均
 ※全社平均、金融業界平均は24年3月期決算企業(除く赤字企業)
 ※金融業界平均は銀行、証券・商品先物取引、保険

16期連続増益の連結経常利益とその期間の当社株価の推移

<連結経常利益>

(単位:百万円)



<当社の配当込み株価>

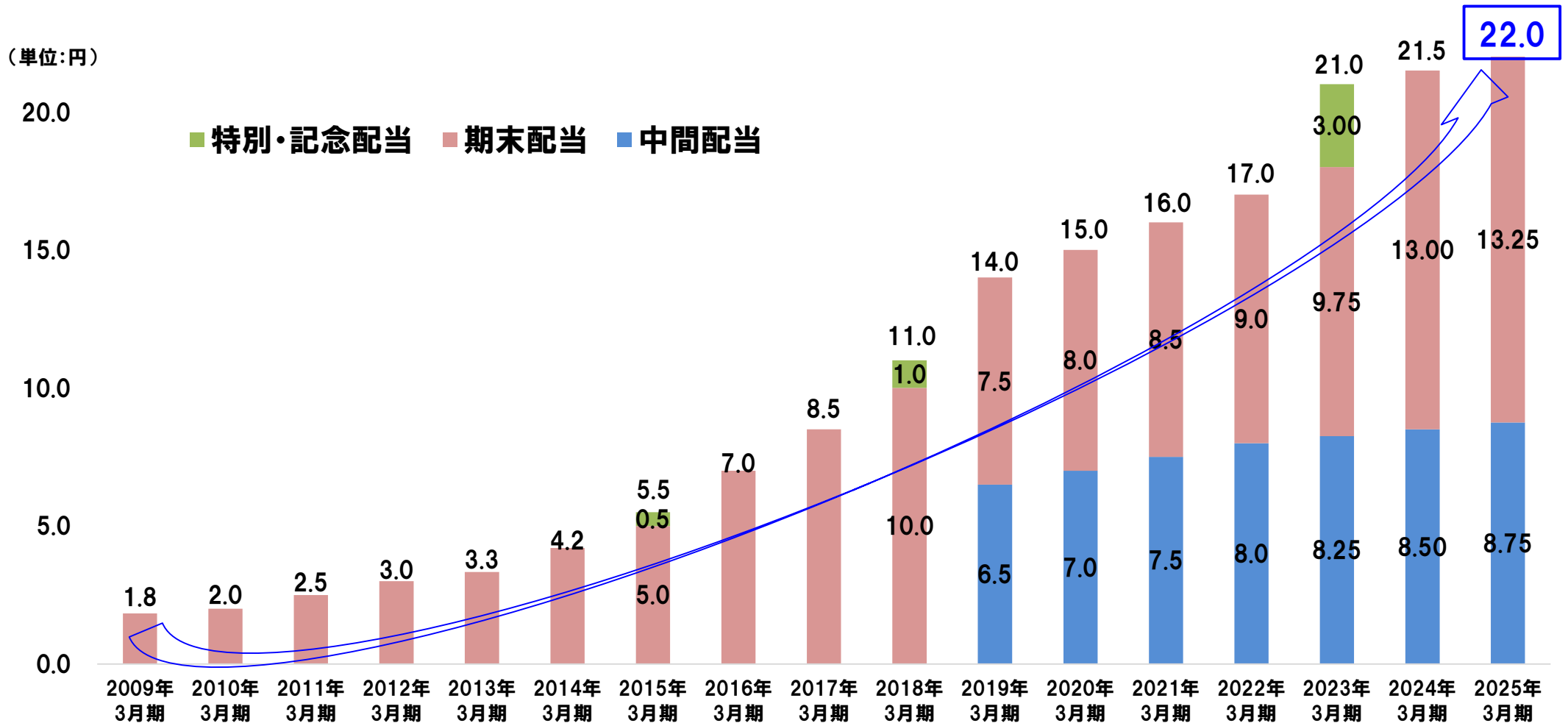
(単位:円)



※ 期間:2009年3月31日~2025年4月14日

株主配当は16期連続の増配

期末配当金は1株当たり13円25銭。中間配当金(8円75銭)と合わせた年間の合計配当金は22円となり、前期比50銭の増配



※ 2015年3月期の記念配当は、上場15周年記念配当
 ※ 2018年3月期の記念配当は、設立20周年記念配当
 ※ 2023年3月期の特別・記念配当は、ブランド売却による特別利益計上と設立25周年による記念配当

連続経常利益の増益・増配を16期以上続けている企業は 全上場企業4,063社の中で、当社を含めわずか3社

当社は過去16年の利益成長率およびROA（総資本に対する利益）成長率の双方とも高い

銘柄名	コード	経常利益の増益・増配の回数	経常利益の成長率（16年間の年率）	ROA成長率（16年間の年率）
SBIグローバルアセットマネジメント	4765	16期	12.2%	6.3%
パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス	7532	22期	15.1%	2.2%
イー・ギャランティ	8771	17期	16.0%	2.2%

- ※ 上場企業数は2025年4月14日現在（上場ETF,REITを除く）
- ※ SBIGAMの経常利益・ROAは25年3月期実績ベース
- ※ パン・パシフィックの経常利益は25年6月期会社予想、ROAは24年6月期実績ベース
- ※ イー・ギャランティの経常利益は25年3月期会社予想、ROAは24年3月期実績ベース

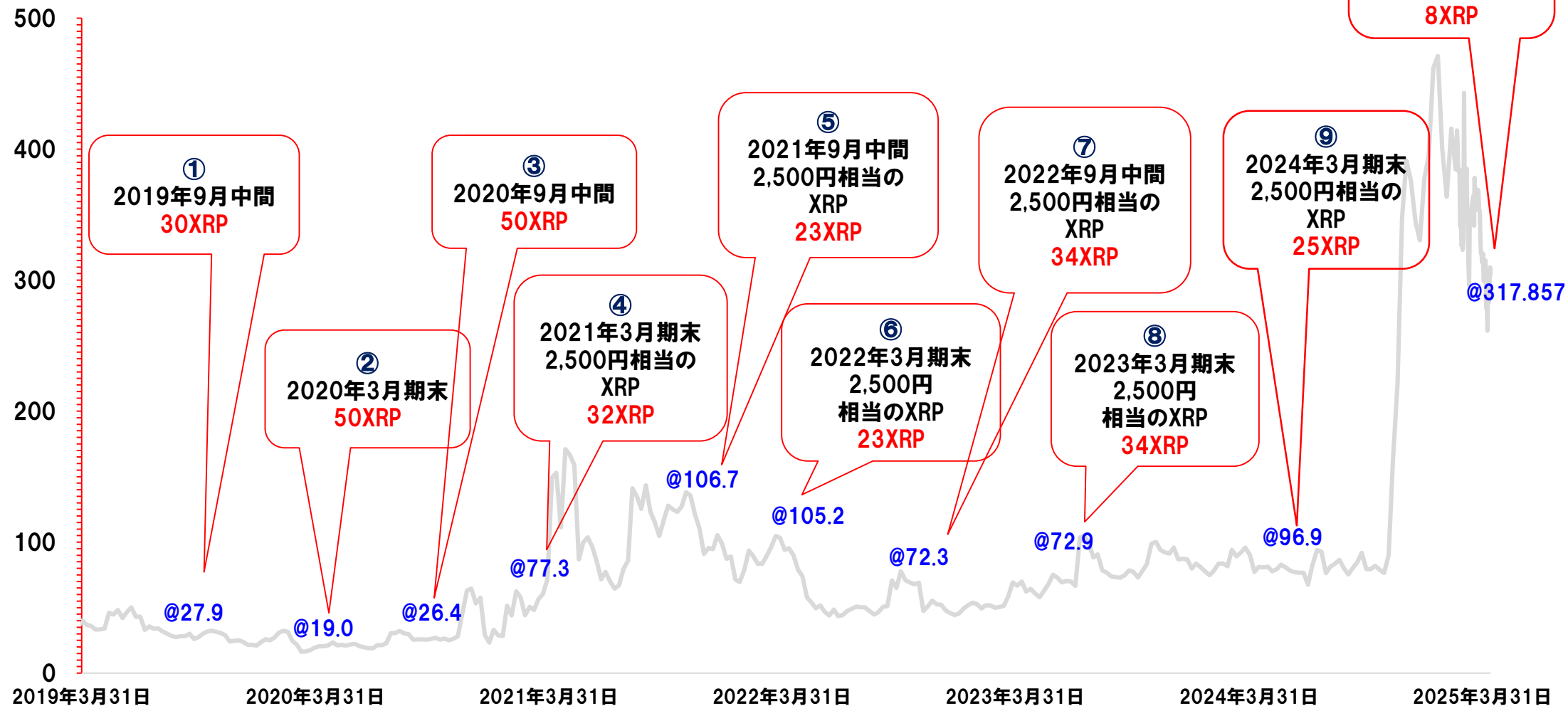
当社の株主優待の暗号資産(XRP)は合計で10回提供

2019年9月末(中間期)の提供開始から合計で309XRP(10回分)を提供

(加重平均単価:66.7円)

<基準日ごとに1単元以上5単元未満を保有されている株主の例>

(単位:円)



当社の2025年3月期の総還元率(配当 & 株主優待): 85.3%

増配は16期連続、XRP進呈は10回目、株式新聞は1年間無料

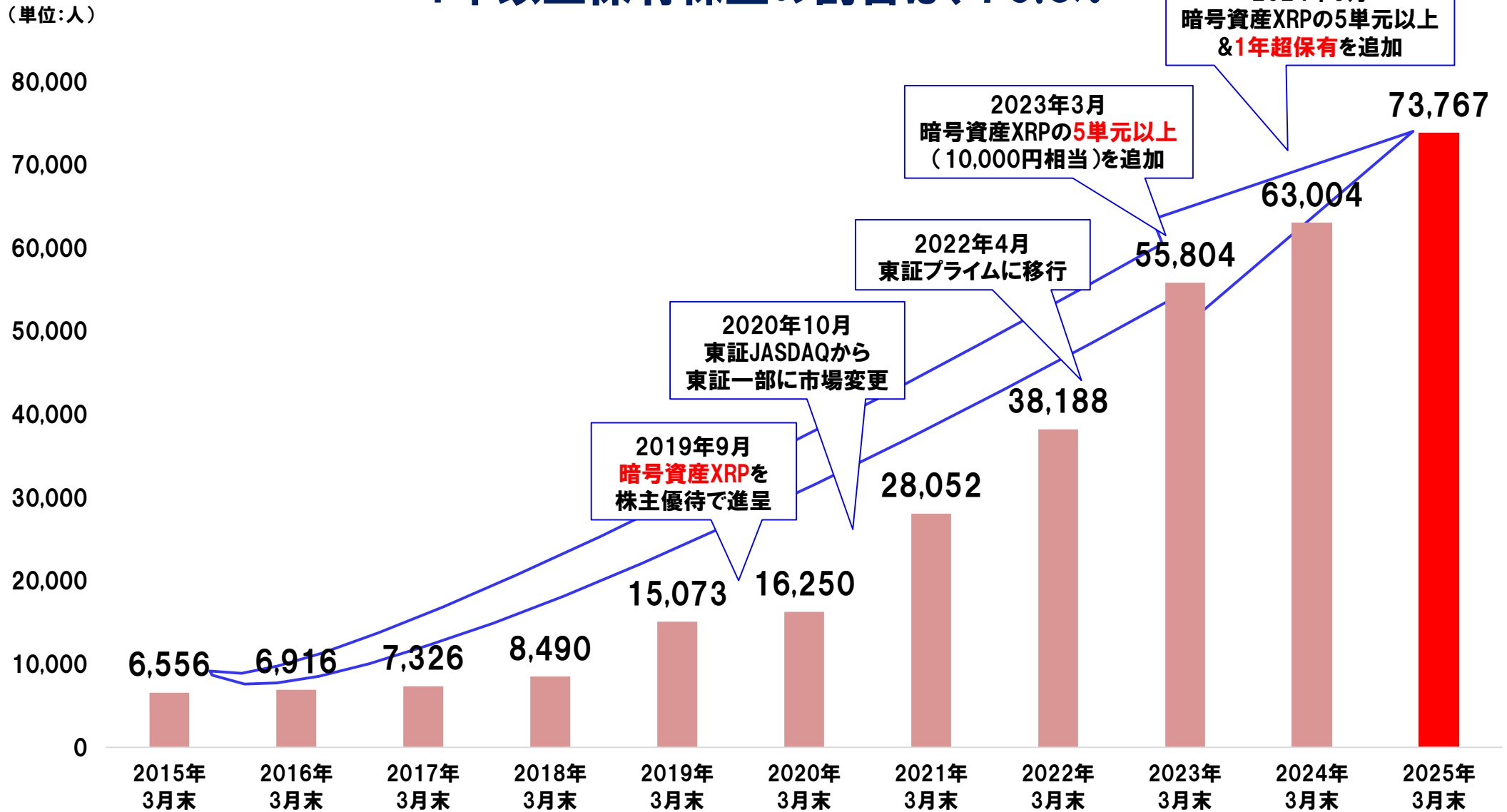


(1)	配当金 (中間配当 & 期末配当)	22円(1株当たり) 1単元(100株): 2,200円
(2)	株主優待 ① 暗号資産(XRP) 1単元(100株)以上5単元(500株)未満	XRP: 2,500円相当
(3)	株主優待 ② 株式新聞WEB版の1年間の 無料購読クーポン	1年間の無料購読クーポン 1ヶ月4,400円(税込み) ×12ヶ月 = 52,800円
	株主への総還元率	85.3% 合計金額: 57,500円 1単元(100株): 67,400円 (株価は2025年3月末の終値)



株主還元積極的に取り組み、株主数は大幅に増加

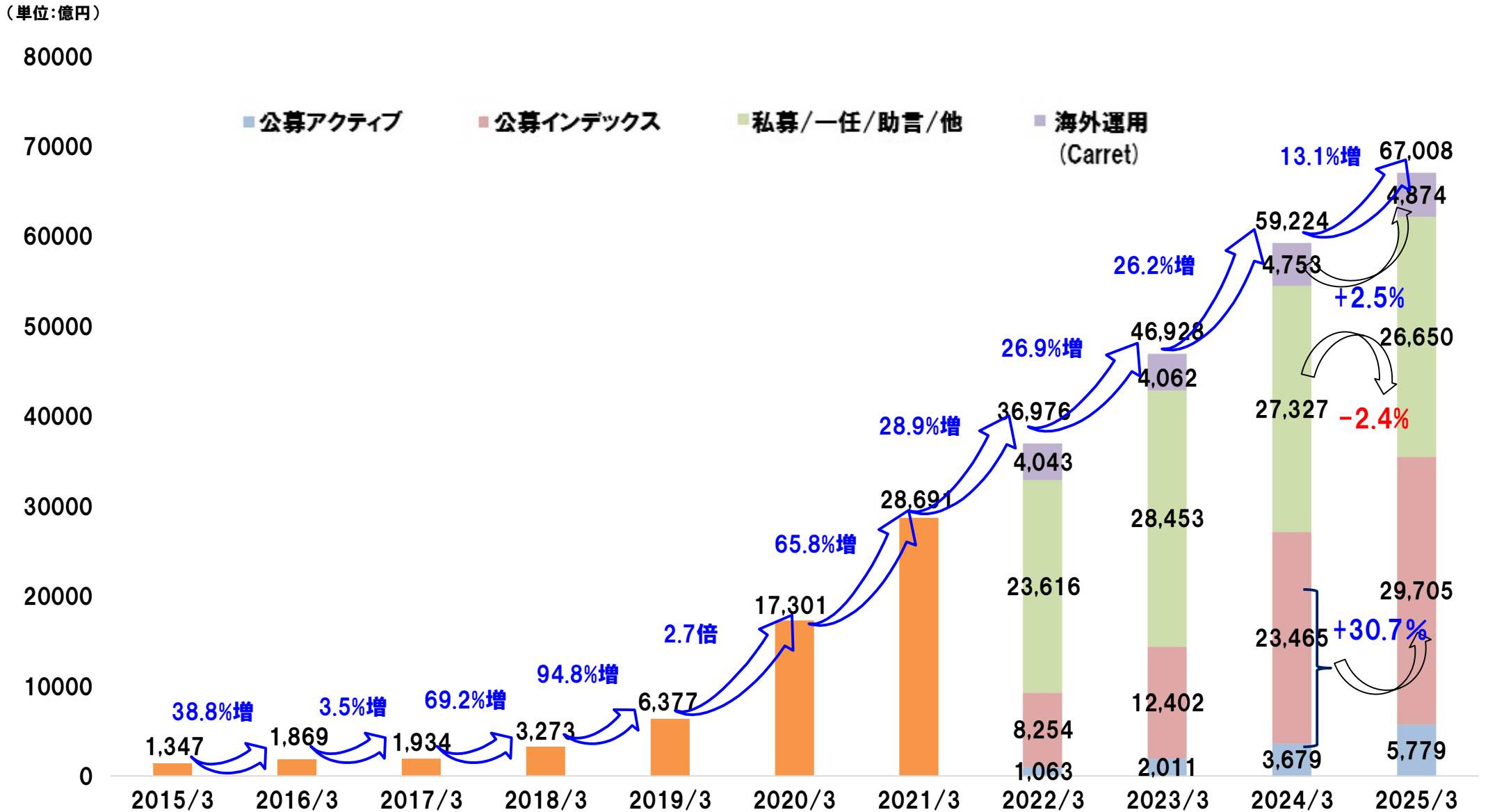
株主数は10年で11.2倍の増加
1年以上保有株主の割合は、70.6%



※ 株主数は議決権のある株主の数

当社グループの運用残高の推移

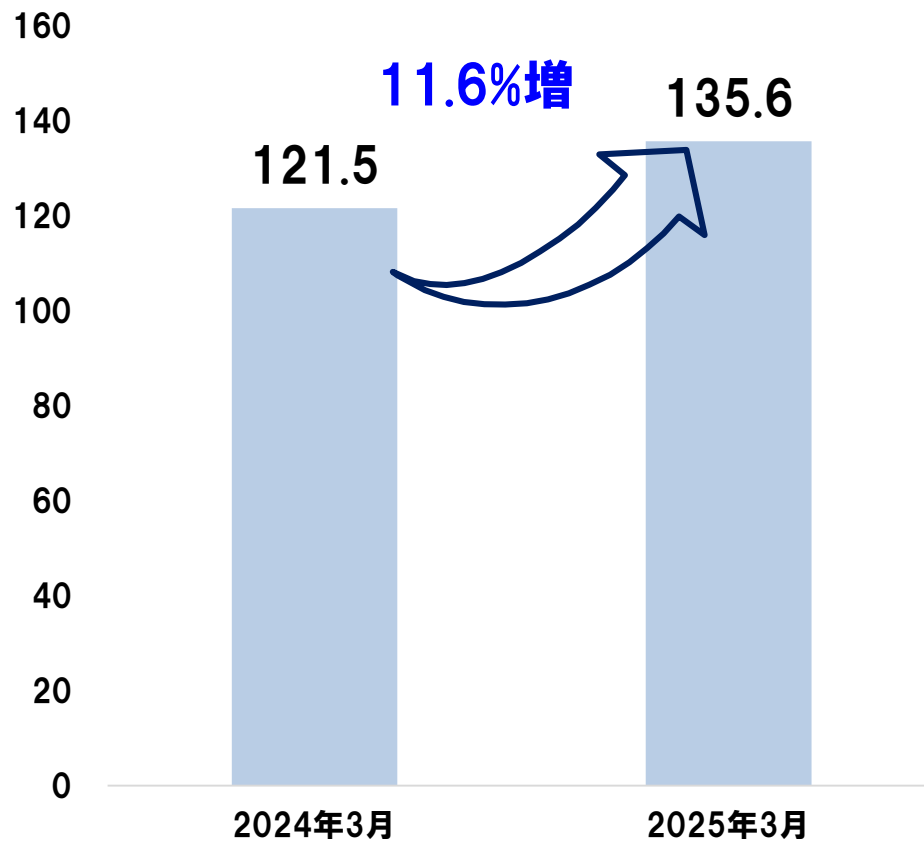
運用残高は、2015年3月末の1,347億円から10年で約50倍の増加



投信業界全体とSBIアセットマネジメントの 公募投信の運用残高の伸び

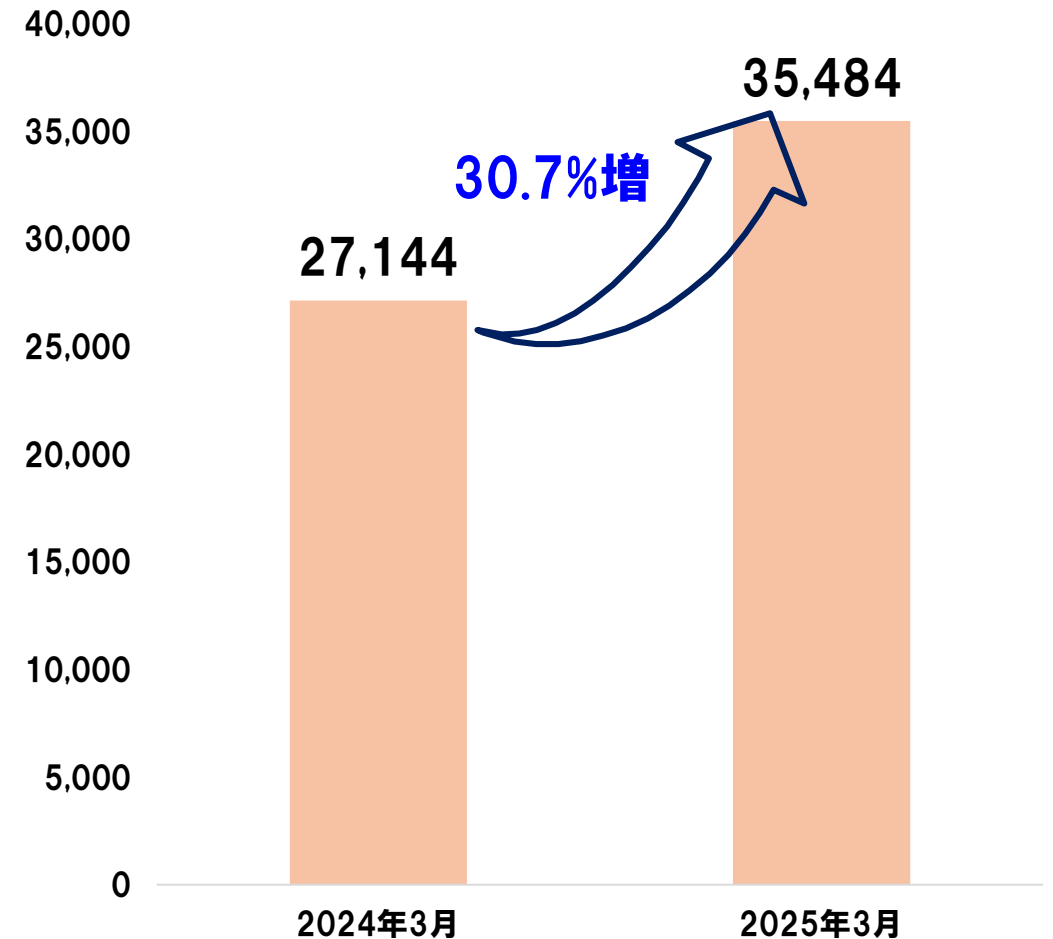
国内公募追加型株式投信
(除くETF)の残高

(単位:兆円)



<SBIアセットマネジメントの
公募投信の運用残高>

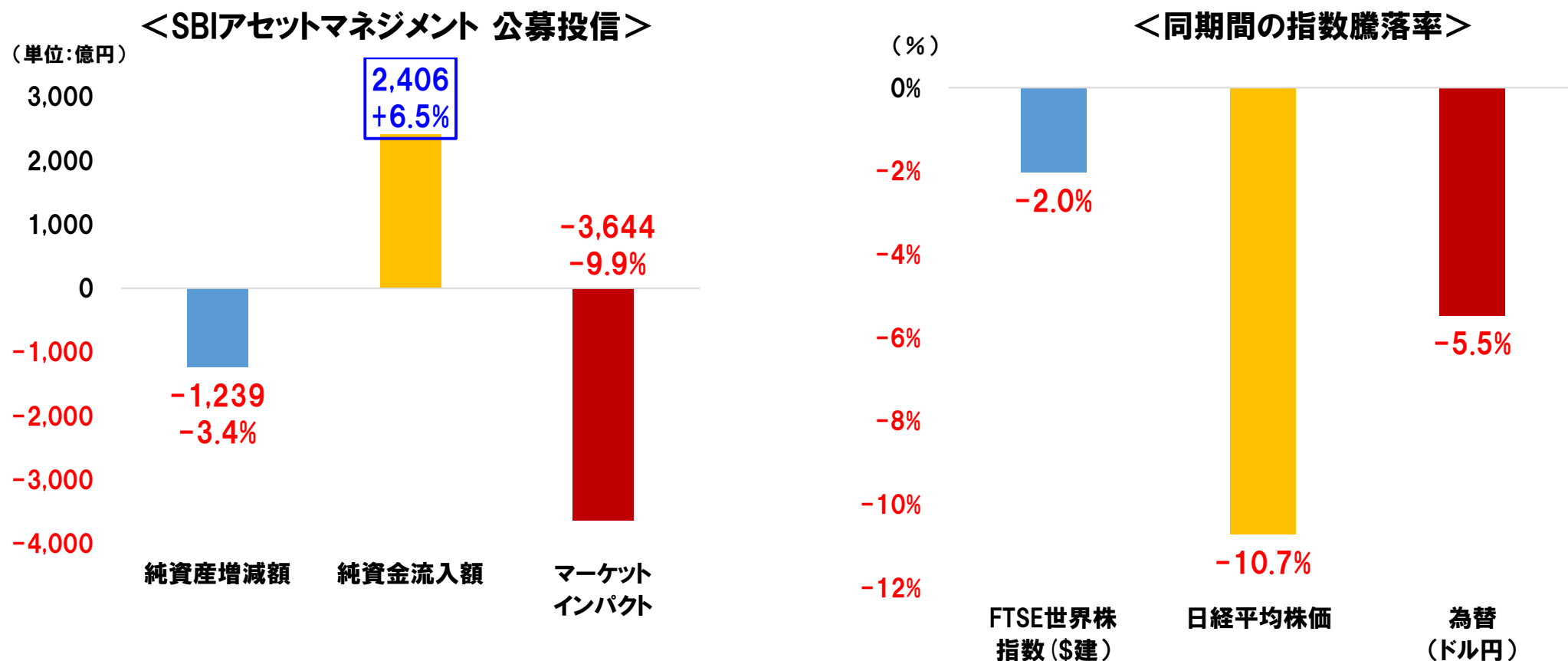
(単位:億円)



SBIアセットマネジメントの公募投信の 2025年1～3月の純資産残高の変動要因

第4四半期の純資産残高はマーケットインパクトにより減少したものの、
純資金流入額は四半期ベースで過去最高

純資産増減額の要因 (2025年1月1日～2025年3月31日)

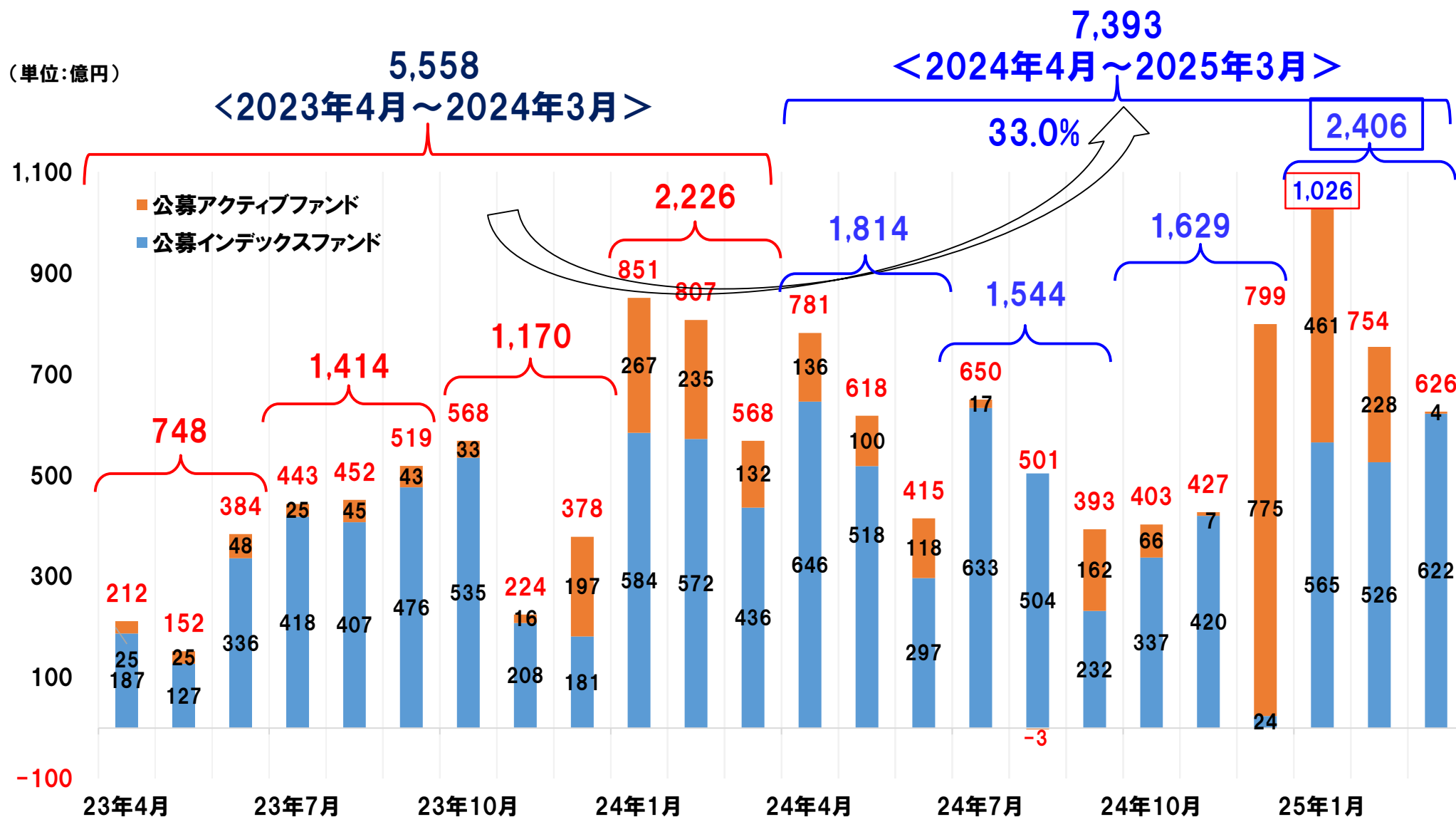


※ %表示は2024年12月末純資産残高比

SBIアセットマネジメントの公募投信の純資金流入額

純資金流入額は前年同期比で33.0%増加

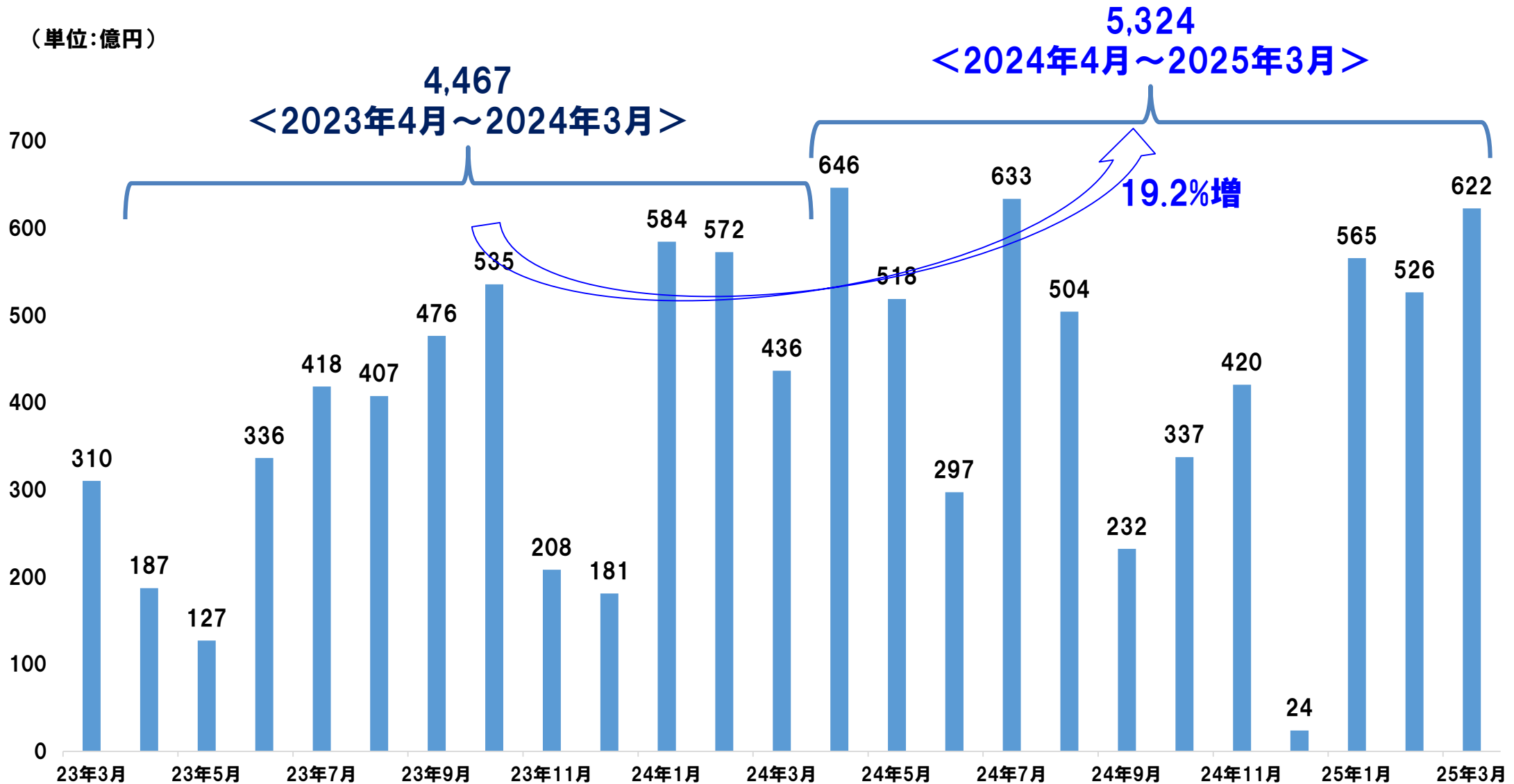
2025年1月の純資金流入額は単月で過去最高



インデックスファンドの月次純資金流入額

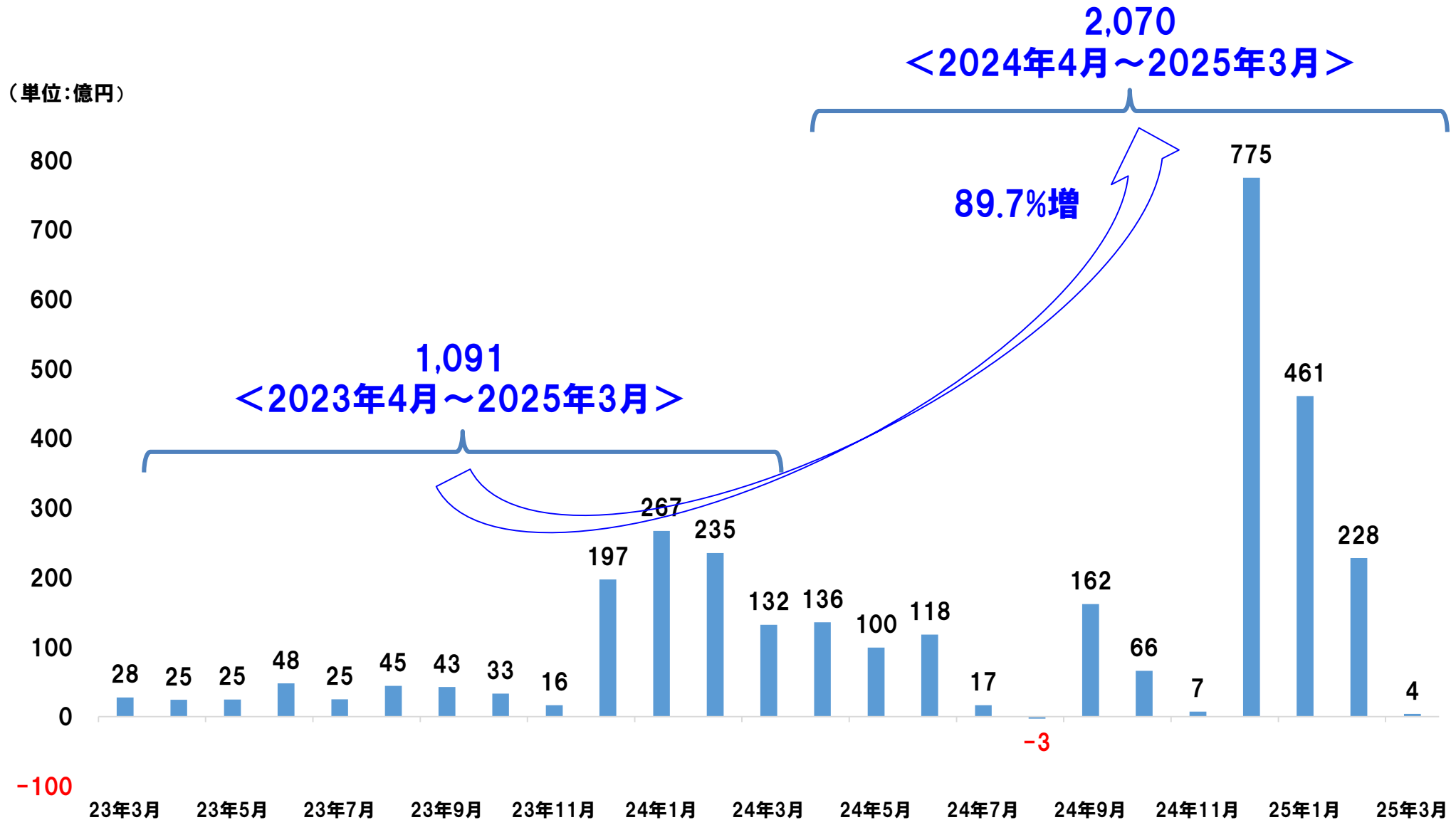
前年同期比で19.2%増加

(単位:億円)



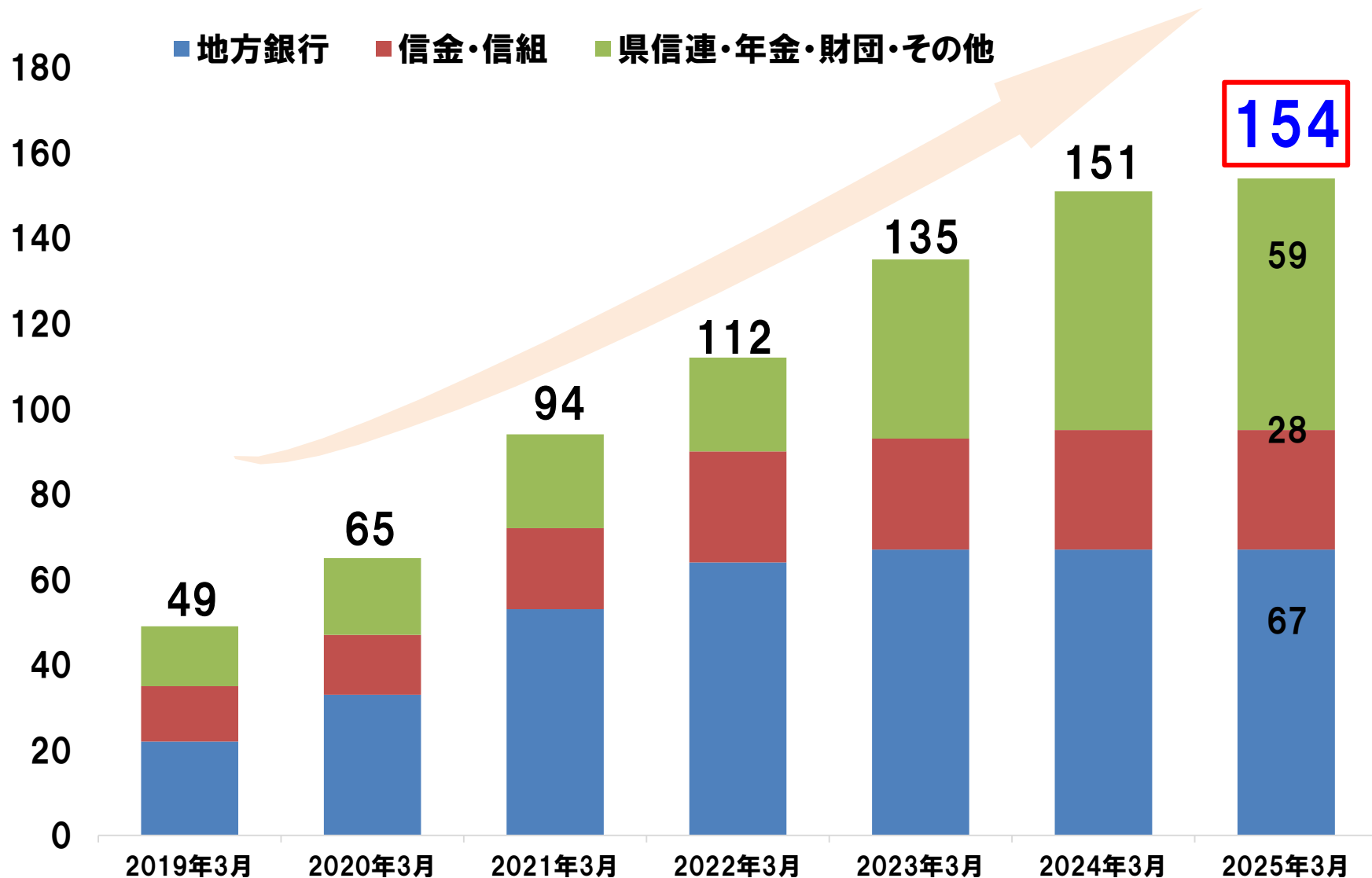
アクティブファンドの月次純資金流入額

前年同期比で89.7%増加



地域金融機関を中心に有価証券運用の受託社数も増加

受託社数は地域金融機関を中心に延べ154社

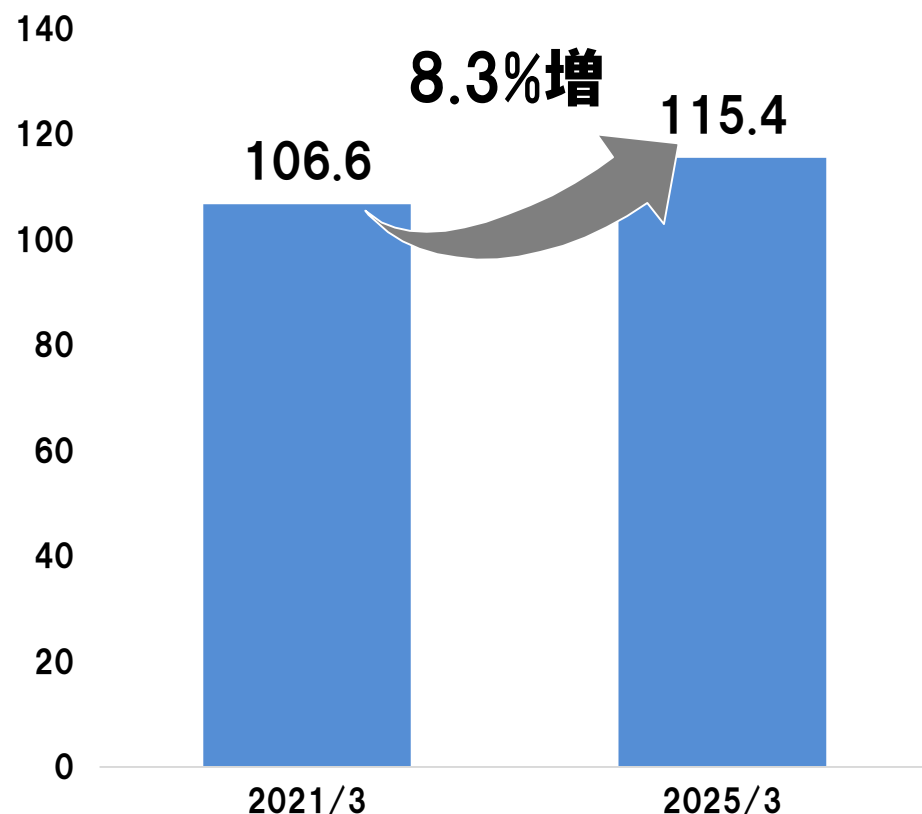


コロナ明けの欧米金利が高止まりする厳しい局面でも SBIアセットマネジメントの私募投信残高は拡大

<2021年3月末～2025年3月末(過去4年)>

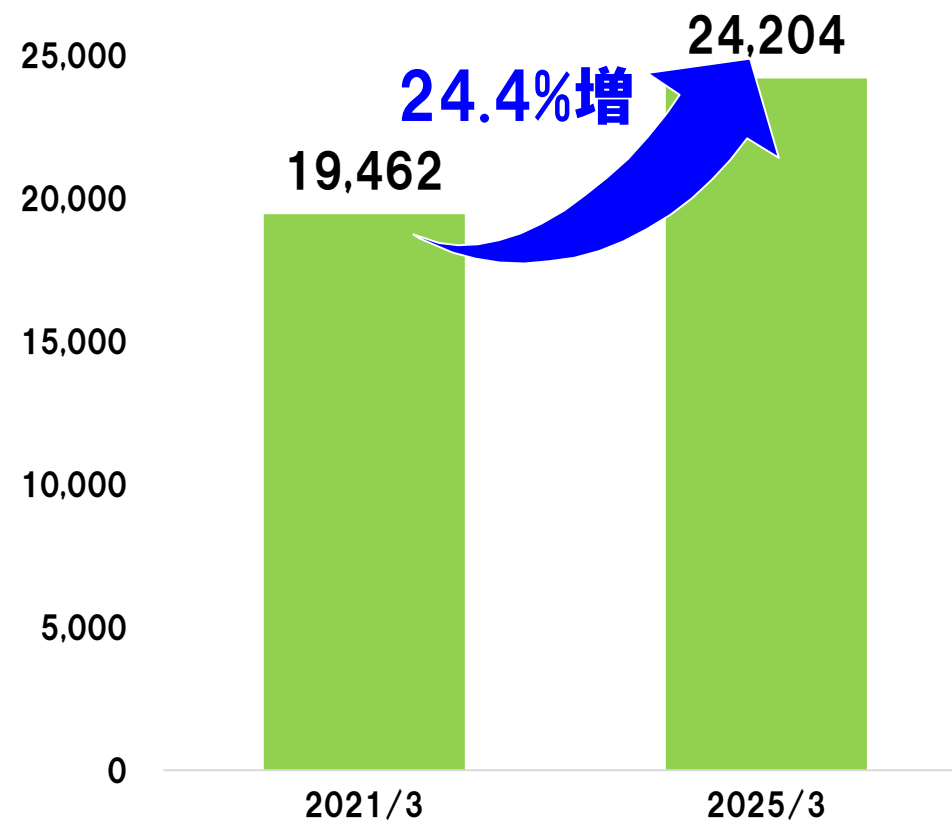
<投信業界全体の私募投信残高>

(単位:兆円)



<SBIアセットの私募投信の運用残高>

(単位:億円)



出所:「投信業界全体の私募投信残高」は投資信託協会

※ SBIアセットの私募投信の運用残高は機関投資家向けの一任運用残高も含む。2023年4月の新生インベストメントとの合併を含む。

「持続的な成長」に向けた アセットマネジメントの商品戦略

- 1) 「成長投資型」と「成長 & 分配投資型」ファンドの拡充
- 2) 地域金融機関を中心とした窓販支援のサービス & 商品の提供
- 3) オルタナティブ(プライベートアセット)ファンドの提供

「投資家主権の確立」に向け、投資家の多様なニーズに対応

SBIアセットマネジメントの主要な資産クラス <株式(グロース・バリュー)、債券、オルタナティブ>

SBI・iシェアーズ・ゴールドファンド(為替ヘッジあり/なし)

SBI-Man リキッド・トレンド・ファンド

SBI・iシェアーズ・全世界債券インデックス・ファンド
 SBI・iシェアーズ・米国総合債券インデックス・ファンド
 SBI・iシェアーズ・米国投資適格社債(1-5年)インデックス・ファンド
 SBI・iシェアーズ・米国ハイイールド債券インデックス・ファンド

SBI・V・新興国株式インデックス・ファンド
 SBI・新興国株式インデックス・ファンド(雪だるま(新興国株式))
 SBI・中国A株インデックス・ファンド(雪だるま(中国A株))

EXE-i グローバルサウス株式ファンド
 SBI・iシェアーズ・インド株式インデックス・ファンド
 SBI-フランクリン・テンプルトン・インド株式インデックス・ファンド
 SBIサウジアラビア株式インデックス・ファンド

金
or
オルタナティブ

世界債券

新興国株

日本株 & 欧州株

SBI・V・先進国株式(除く米国)インデックス・ファンド

SBI 日本高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)

SBI欧州高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)

米国グロース株

米国バリュー株

SBI・V・S&P500インデックス・ファンド

SBI・V・全米株式インデックス・ファンド

SBI・インベスコQQQ・ナスダック100・インデックス・ファンド

SBI・V・米国小型株式インデックス・ファンド

SBI・V・米国増配株式インデックス・ファンド(年4回決算型)

SBI・S・米国高配当株式ファンド(年4回決算型)

SBI・V・米国高配当株式インデックス・ファンド(年4回決算型)

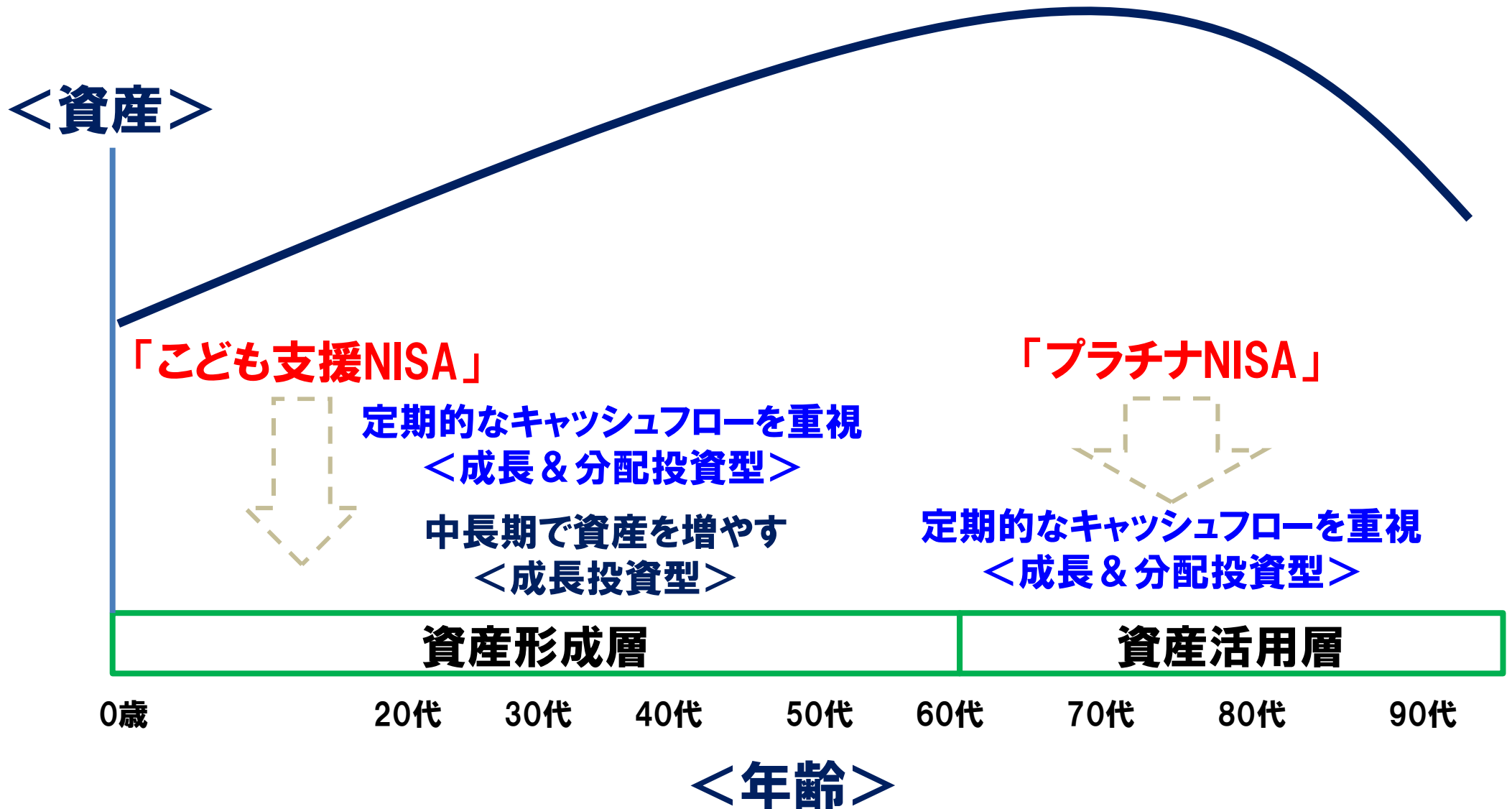
SBI・SPDR・S&P500高配当株式インデックス・ファンド(年4回決算型)

SBI・全世界株式インデックス・ファンド(雪だるま(全世界株式))

SBI・V・全世界株式インデックス・ファンド

SBI 全世界高配当株式ファンド(年4回決算型)

「成長投資型」と「成長 & 分配投資型」双方の 資産運用ニーズに的確に対応



全資産クラスで業界最低水準の低コストファンドを提供

主要な「成長投資型」の低コスト商品

投資対象資産	ファンド名	信託報酬等税込 (%)
世界株	SBI・全世界株式インデックス・ファンド (雪だるま(全世界株式))	0.1022
日本株	SBI・iシェアーズ・日経225インデックス・ファンド	0.1133
日本株	SBI・iシェアーズ・TOPIXインデックス・ファンド	0.1133
米国株	SBI・V・S&P500インデックス・ファンド	0.0938
米国株	SBI・V・全米株式インデックス・ファンド	0.0938
米国小型株	SBI・V・米国小型株式インデックス・ファンド	0.1138
先進国株	SBI・先進国株式インデックス・ファンド (雪だるま(先進国株式))	0.0982
先進国株 (除く米国)	SBI・V・先進国株式(除く米国)インデックス・ファンド	0.0938
世界小型株 (除く米国)	SBI・V・世界小型株式(除く米国)インデックス・ファンド	0.1438
新興国株	SBI・V・新興国株式インデックス・ファンド	0.1338
新興国株 (グローバルサウス)	EXE-i グローバルサウス株式ファンド	0.5820
中国株	SBI・中国A株インデックス・ファンド (雪だるま(中国A株))	0.4138
インド株	SBI-フランクリン・テンプルトン・インド株式インデックス・ファンド	0.2538
サウジアラビア株	SBIサウジアラビア株式インデックス・ファンド	0.1925

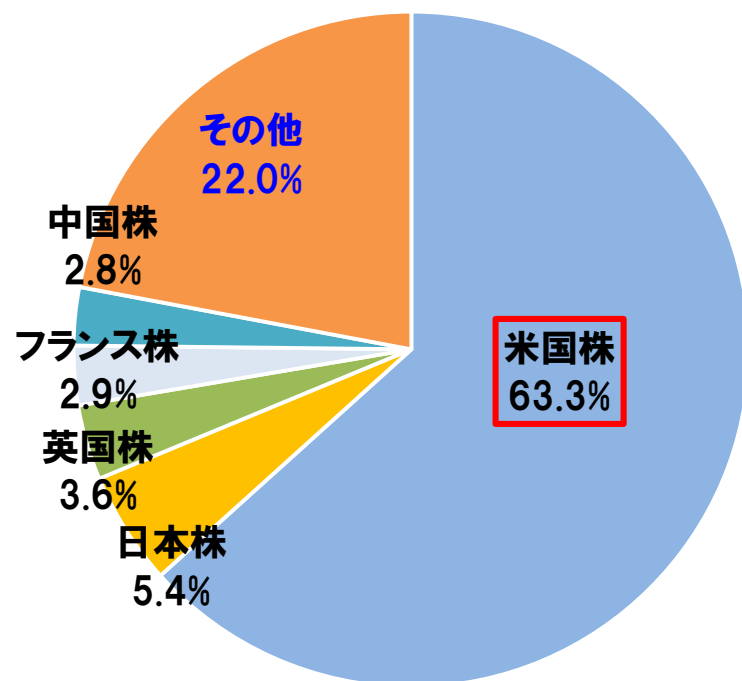
主要な「成長 & 分配投資型」の低コスト商品

投資対象資産	ファンド名	信託報酬等税込み (%)	決算月
日本株	SBI 日本高配当株式(分配)ファンド (年4回決算型)	0.0990	1月、4月、 7月、10月
米国株	SBI・V・米国高配当株式インデックス・ ファンド(年4回決算型)	0.1238	2月、5月、 8月、11月
米国株	SBI・V・米国増配株式インデックス・ ファンド(年4回決算型)	0.1138	2月、5月、 8月、11月
米国株	SBI・S・米国高配当株式ファンド (年4回決算型)	0.1238	3月、6月、 9月、12月
欧州株	SBI欧州高配当株式(分配)ファンド (年4回決算型)	0.0990	3月、6月、 9月、12月
全世界株	SBI 全世界高配当株式ファンド (年4回決算型)	0.0550	2月、5月、 8月、11月
米国債券	SBI・iシェアーズ・米国総合債券インデッ クス・ファンド(年4回決算型)	0.0938	3月、6月、 9月、12月
米国社債	SBI・iシェアーズ・米国投資適格社債 (1-5年)インデックス・ ファンド(年4回決算型)	0.1038	3月、6月、 9月、12月
全世界債	SBI・iシェアーズ・全世界債券インデッ クス・ファンド(年4回決算型)	0.1158	3月、6月、 9月、12月
日本REIT	SBI・J-REIT(分配)ファンド (年4回決算型)	0.0990	2月、5月、 8月、11月

市場の変化に対応した資産クラスの提供

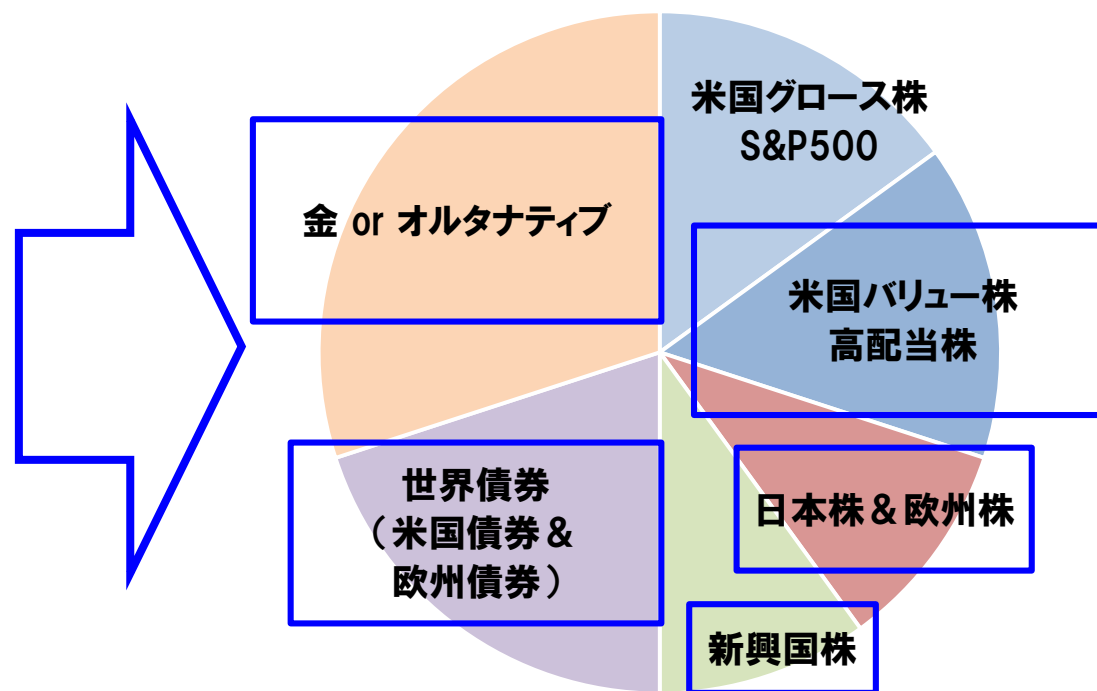
これまでは世界株(オールカントリー)や
米国株(S&P500)が人気

世界株のポートフォリオ



今後は、株式は国・地域の分散を図り、
更に債券や金等で資産の分散を図る

様々な資産クラスによるポートフォリオ



米国グロース株中心のポートフォリオからのリバランスのファンド

<バリュー系の株式ファンドと債券ファンド>

資産クラス	投資対象資産	ファンド名	信託報酬等 税込み (%)	決算月
株式	日本株	SBI 日本高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)	0.0990	1月、4月、7月、10月
	米国株	SBI・V・米国高配当株式インデックス・ファンド (年4回決算型)	0.1238	2月、5月、8月、11月
	米国株	SBI・V・米国増配株式インデックス・ファンド (年4回決算型)	0.1138	2月、5月、8月、11月
	米国株	SBI・SPDR・S&P500高配当株式インデックス・ファンド (年4回決算型)	0.1338	2月、5月、8月、11月
	米国株	SBI・S・米国高配当株式ファンド(年4回決算型)	0.1238	3月、6月、9月、12月
	欧州株	SBI欧州高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)	0.0990	3月、6月、9月、12月
	全世界株	SBI 全世界高配当株式ファンド(年4回決算型)	0.0550	2月、5月、8月、11月
債券	国内債券	SBI日本国債(分配)ファンド(年4回決算型)	0.0990	1月、4月、7月、10月
	米国債券	SBI・iシェアーズ・米国総合債券インデックス・ファンド (年4回決算型)	0.0938	3月、6月、9月、12月
	全世界債券	SBI・iシェアーズ・全世界債券インデックス・ファンド (年4回決算型)	0.1158	3月、6月、9月、12月

<オルタナティブ>

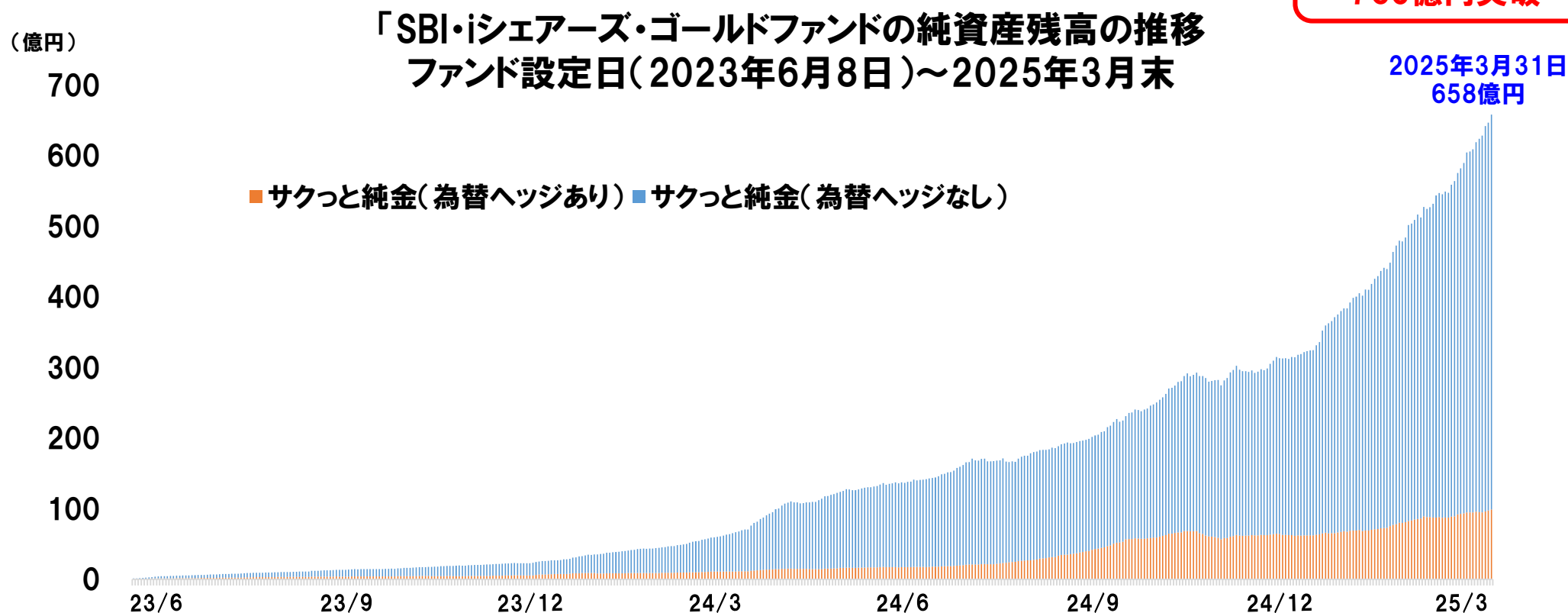
金	金	SBI・iシェアーズ・ゴールドファンド(為替ヘッジあり/なし)	0.1838	6月
オルタナティブ	オルタナティブ	SBI-Man リキッド・トレンド・ファンド	0.9980	1月、7月

不透明感が高まる中、金(ゴールド)のファンドの純資産が拡大

信託報酬:0.1838%は同種同等ファンドの中で最安

ファンド名	運用会社	純資産残高増加率 (2024年3月末比)
SBI・iシェアーズ・ゴールドファンド (為替ヘッジあり・為替ヘッジなし)	SBIアセット	9.3倍

2025年4月24日
765億円突破

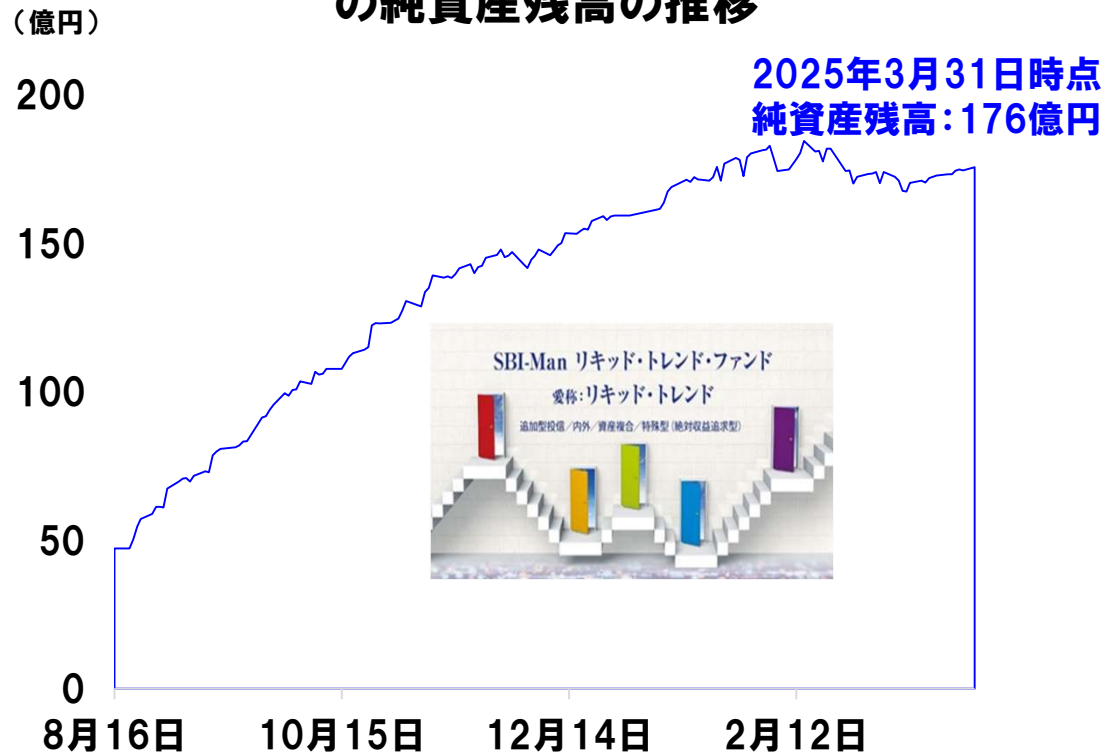


「クライシスα」で注目される「トレンド・フォロー戦略」

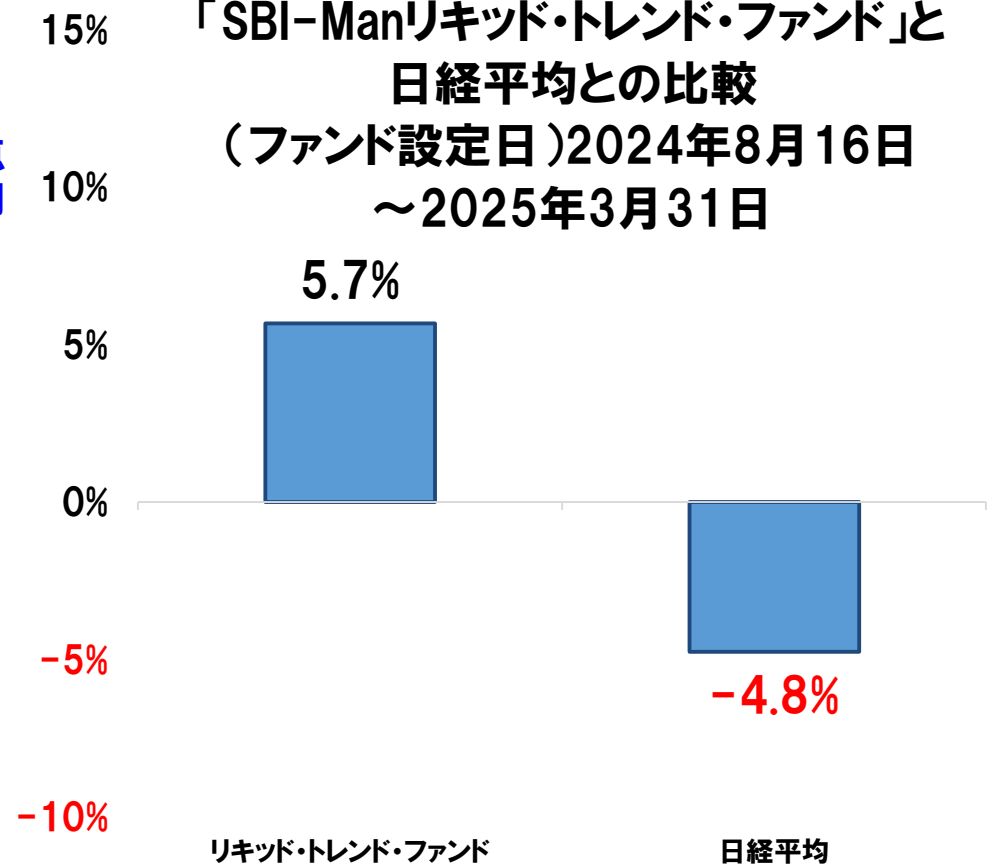
- 世界最大級のオルタナティブ運用会社の英国マン・グループが実質的に運用
- マルチストラテジー型オルタナティブ戦略ファンドでは最安コスト

<信託報酬は0.998%(税込み)、成功報酬なし>

「SBI-Man リキッド・トレンド・ファンド」
の純資産残高の推移



「SBI-Manリキッド・トレンド・ファンド」と
日経平均との比較
(ファンド設定日)2024年8月16日
～2025年3月31日



※ 設定来(2024年8月16日～2025年3月31日)の純資産総額推移

出所: BLOOMBERG、日経平均=配当込み日経平均

マーケットが大きく崩れた場合の設定ファンドの検討

リーマン・ショック後の売れ筋ファンドTOP10 純資金流入額ランキング(2008年9月～2010年9月の2年間)

- ・分配金(インカム)獲得目的が人気
- ・上位の全ファンドが毎月分配型

	ファンド名	投資対象等	決算頻度	純資金流入額 (億円)
1	野村 グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース) 毎月分配型	ハイイールド債	毎月分配	8,485
2	ブラジル・ボンド・オープン(毎月決算型)	エマージング債	毎月分配	7,059
3	短期豪ドル債オープン(毎月分配型)	短期債	毎月分配	6,375
4	三菱UFJ 新興国債券ファンド通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	エマージング債	毎月分配	5,464
5	フィデリティ・USリート・ファンドB(為替ヘッジなし)	REIT	毎月分配	4,671
6	ダイワ 外国債券ファンド(毎月分配型) -ダイワスピリット-	グローバル債	毎月分配	4,183
7	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)	オセアニア債	毎月分配	3,950
8	ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)	REIT	毎月分配	3,680
9	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド(毎月決算型) B(為替ヘッジなし)	ハイイールド債	毎月分配	3,306
10	ダイワ・グローバルREIT・オープン(毎月分配型)	REIT	毎月分配	3,296

投資家自身で「毎月分配」のポートフォリオを構築可能

<3月・6月・9月・12月>

SBI・iシェアーズ・全世界債券
インデックス・ファンド

SBI・iシェアーズ・米国総合債券
インデックス・ファンド

SBI・iシェアーズ・米国
投資適格社債(1-5年)
インデックス・ファンド

SBI・iシェアーズ・
米国ハイールド債券
インデックス・ファンド

<1月・4月・7月・10月>

SBI 日本高配当株式(分配)ファンド
SBI 日本国債(分配)ファンド

(3月・6月・9月・12月)

SBI 欧州高配当株式(分配)ファンド

<2月・5月・8月・11月>

SBI 全世界高配当
株式ファンド

SBI・V・米国高配当株式
インデックス・ファンド

SBI・V・米国増配株式
インデックス・ファンド

SBI・SPDR・S&P500
高配当株式
インデックス・ファンド

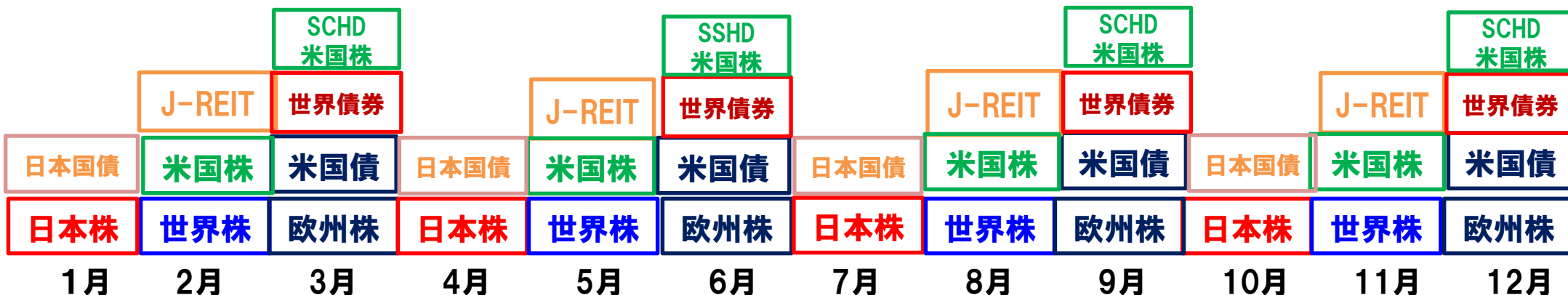
SBI・J-REIT(分配)ファンド

<資産の分散>



<分配金受取の分散>

<3月・6月・9月・12月>
SBI・S・米国高配当株式
ファンド



地域金融機関を中心とした 窓販支援のサービス & 商品の提供

ウェルズアドバイザー(旧モーニングスター)による 地域金融機関の預かり資産ビジネスのサポート

「対面販売支援」

Wealth Advisor

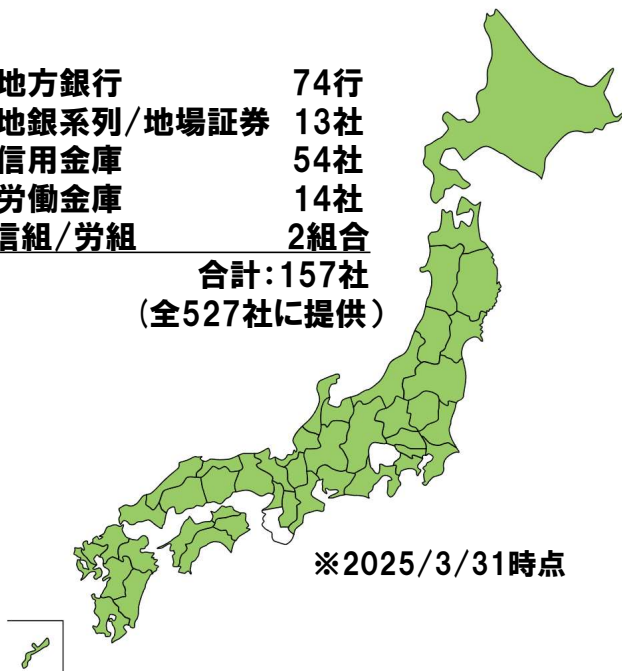
(対面)ライフプラン
シミュレーション



地域金融機関における導入状況

- ・地方銀行 74行
- ・地銀系列/地場証券 13社
- ・信用金庫 54社
- ・労働金庫 14社
- ・信組/労組 2組合

合計:157社
(全527社に提供)

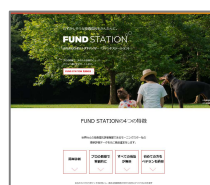
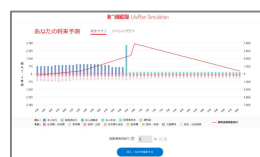


「オンライン関連」

ライフプラン
シミュレーション

ロボ
アドバイザー

相続
シミュレーション

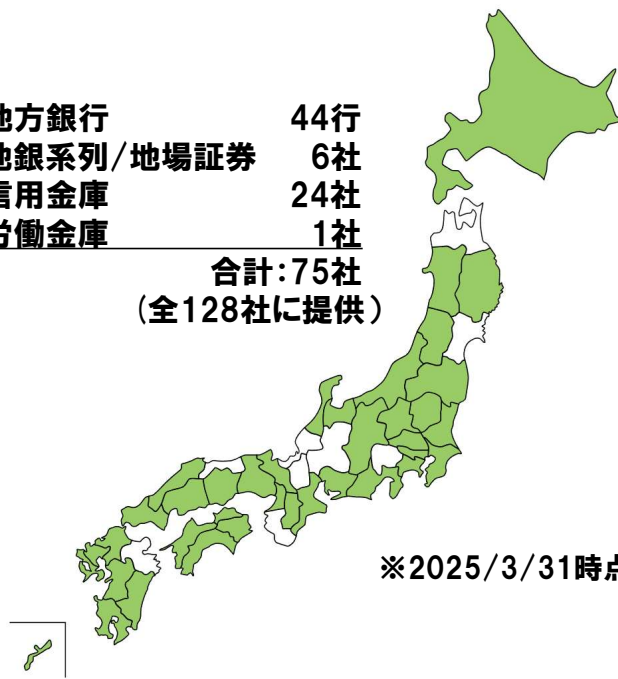


その他多数のコンテンツ

地域金融機関における導入状況

- ・地方銀行 44行
- ・地銀系列/地場証券 6社
- ・信用金庫 24社
- ・労働金庫 1社

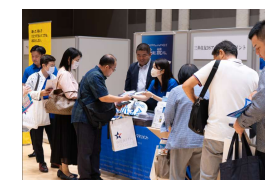
合計:75社
(全128社に提供)



「資産運用イベント」

セミナー

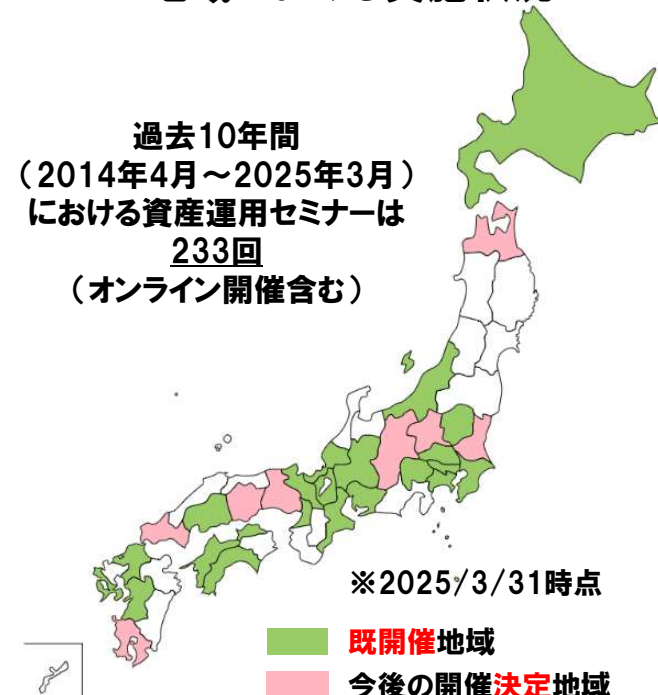
ブース



対面orオンライン

地域における実施状況

過去10年間
(2014年4月～2025年3月)
における資産運用セミナーは
233回
(オンライン開催含む)



■ 既開催地域
■ 今後の開催決定地域

投資アドバイザーが活用するお客様向けのライフプランツール

ビッグデータを活用したライフプランシミュレーションでお客様の資産を管理



<資産>

資産形成
 <老後に向けた準備等>

資産活用(セカンドライフ)
 <長生きリスクに備える>

就職



結婚



出産・子育て



住宅購入 子の大学支援



余暇等



介護



相続



資産形成層

資産活用層

20代

30代

40代

50代

60代

70代

80代

90代

<年齢>

対面金融機関のデジタル & AIを活用した お客様とのコミュニケーションをサポート

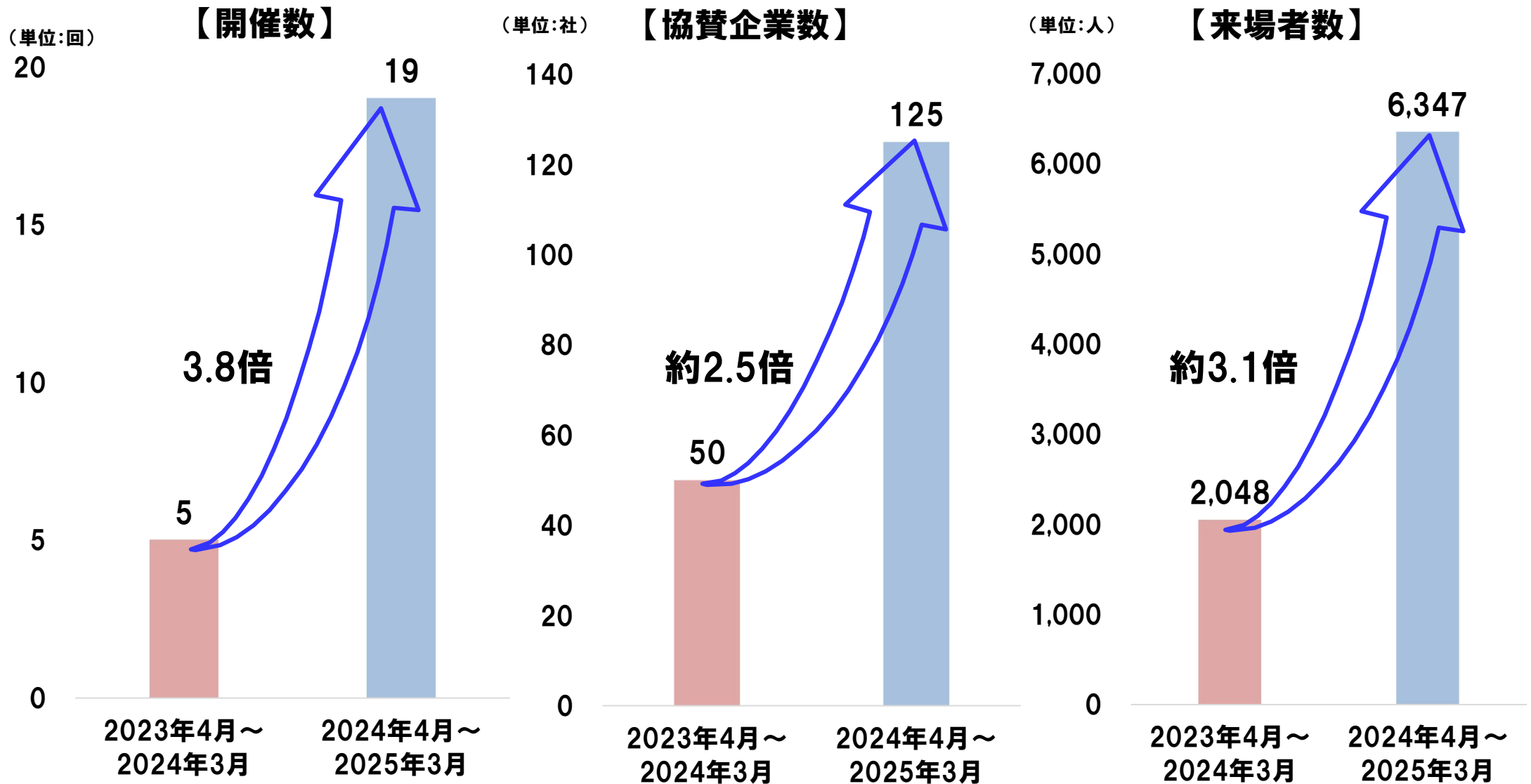
預金と投信・保険の資産の把握

AIを活用し、今後の資産配分のアドバイス



デジタルの利便性を高めることで、お客様とのコミュニケーションが促進され、
その結果、預金の獲得および預かり資産の拡大につながる

「ウェルズアドバイザー」がアレンジする 各地域での「資産運用フェア」は大幅に増加



「資産運用フェア」は2025年も継続して多くの地域で開催

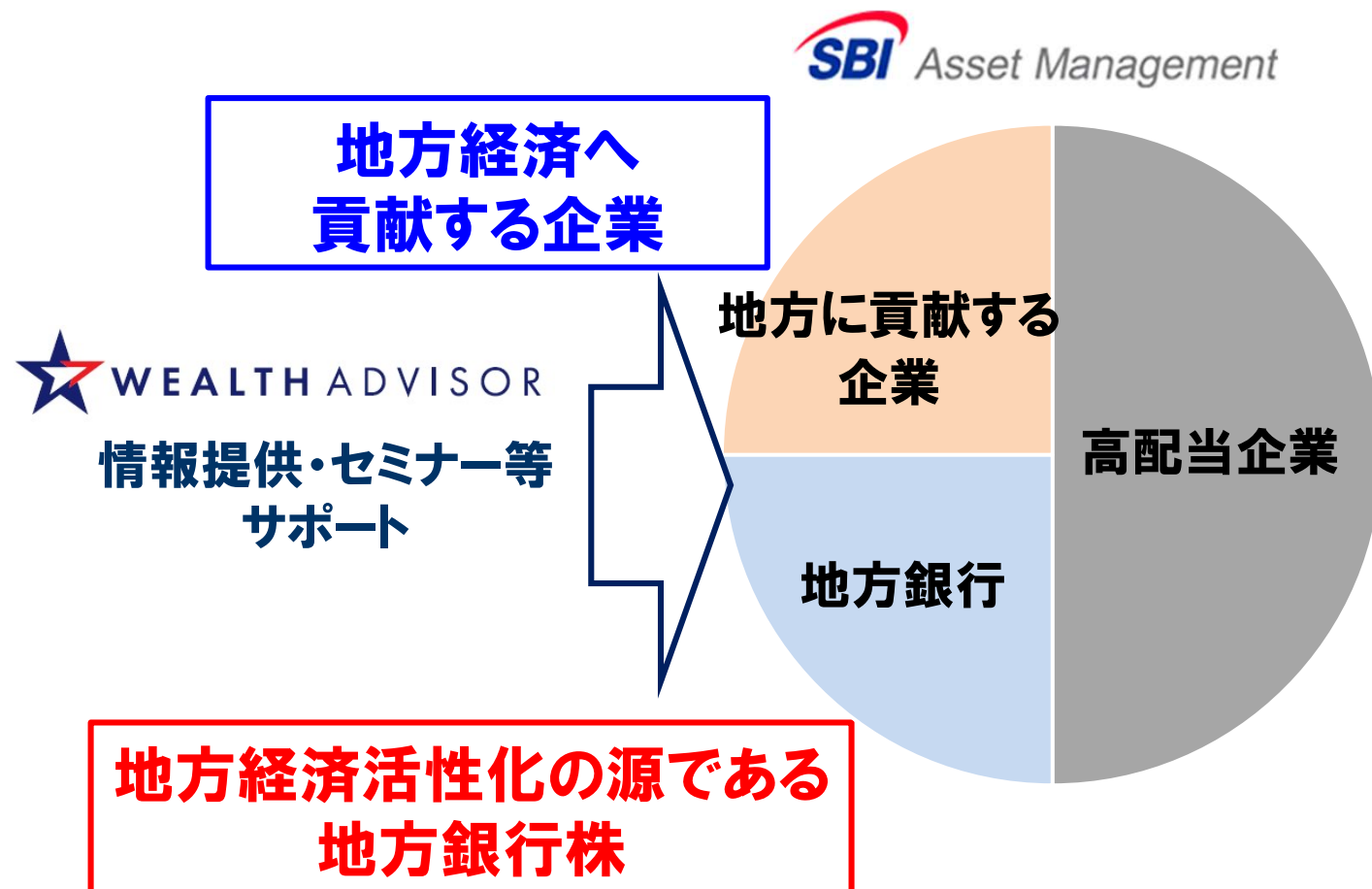
2023年～2024年開催

2025年開催

年	月日	主催企業	参加者	場所
2023年	2/24(金)	三井住友銀行(富裕層向け)	99名	千代田区
	3/21(土)	ふくおかフィナンシャルグループ	549名	福岡市
	9/30(土)	足利銀行	352名	宇都宮市
	11/11(土)	京都銀行/京銀証券	126名	京都市
	11/18(土)	三井住友フィナンシャルグループ	724名	港区
2024年	1/27(土)	ふくおかフィナンシャルグループ	457名	福岡市
	2/18(日)	横浜銀行/神奈川銀行/浜銀TT証券	389名	横浜市
	4/6(土)	肥後銀行/九州FG証券	234名	熊本市
	4/14(日)	北洋銀行/北洋証券	253名	札幌市
	4/20(土)	千葉銀行/ちばぎん証券	329名	千葉市
	5/19(日)	百五銀行/百五証券	165名	四日市市
	6/29(土)	大垣共立銀行	333名	名古屋市
	7/15(祝・月)	足利銀行	404名	宇都宮市
	8/3(土)	愛媛銀行	173名	松山市
	9/7(土)	四国銀行/大和証券	174名	高知市
	9/14(土)	広島銀行	153名	広島市
	9/21(土)	滋賀銀行	149名	草津市
	12/22(日)	三井住友フィナンシャルグループ	850名	千代田区

年	月日	主催企業	参加者	場所
2025年	1/11(土)	三井住友信託銀行	900名	港区
	2/11(祝・火)	十六銀行/十六TT証券	283名	岐阜市
	2/11(祝・火)	ゆうちょ銀行	462名	千代田区
	2/15(土)	山梨中央銀行	212名	甲府市
	2/22(土)	武蔵野銀行	430名	さいたま市
	3/1(土)	横浜銀行/神奈川銀行/浜銀TT証券	381名	横浜市
	3/20(祝・木)	百十四銀行	201名	高松市
	3/22(土)	ふくおかフィナンシャルグループ	261名	福岡市
	4/11(金)	りそな銀行(女性限定)	17名	千代田区
	4/19(土)	肥後銀行/九州FG証券	172名	熊本市
	6/14(土)	三井住友信託銀行	-	大阪市
	7/12(土)	常陽銀行	-	水戸市
	7/26(土)	山口銀行	-	山口市
	11/8(土)	千葉銀行	-	千葉市
	11/29(土)	足利銀行	-	宇都宮市

地域金融機関の窓販向けに 「地方創生・日本高配当株ファンド」の提供へ



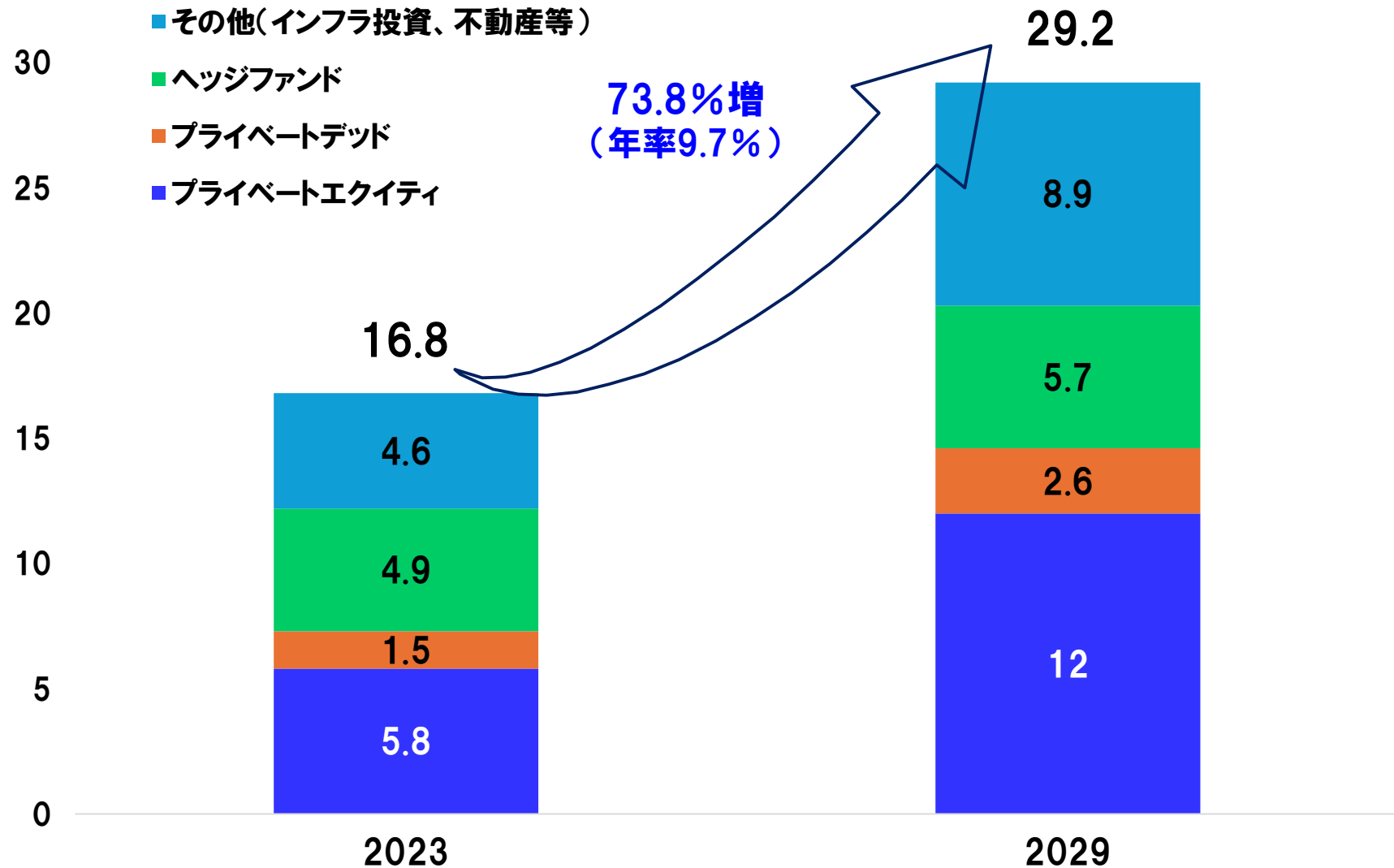
「インデックス運用 or アクティブ運用」



**「パブリック資産 or プライベート資産」へ
(オルタナティブ投資)**

今後はプライベート資産(オルタナティブ)は大幅に拡大する

(兆ドル)



「オルタナティブ投資の民主化」の実現

オルタナティブ投資ファンドで新しい投資機会を提供



グローバルな大手運用会社3社と合併会社設立

Man Group plc
「マン・グループ」

KKR & Co. Inc.
「KKR」

Franklin Templeton Group
「フランクリン・テンプレトン」

トレンドフォロワー戦略

プライベート・デット

デジタル関連の資産

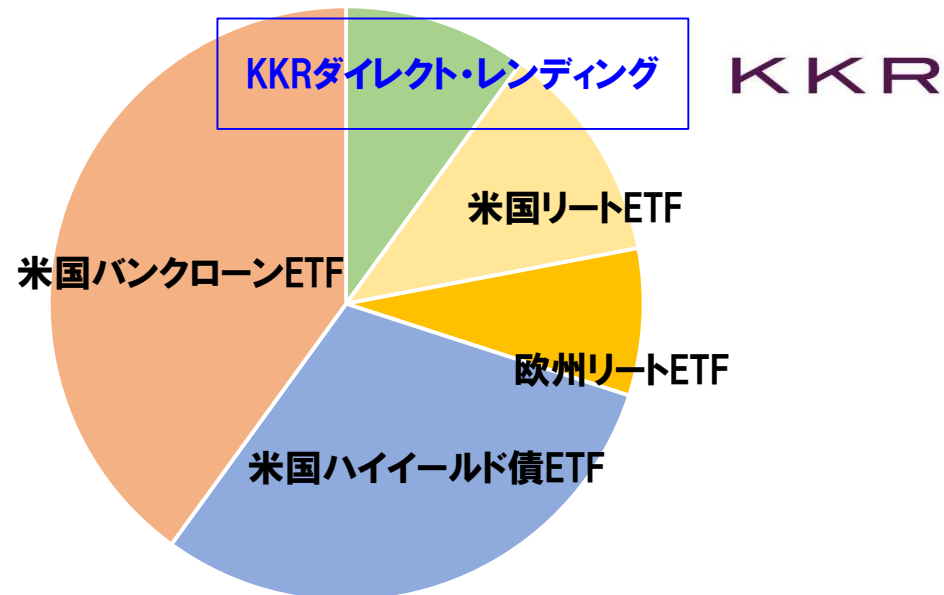
プライベート・エクイティ

ダイレクト・レンディング(プライベートアセット) 組み入れの公募投信の検討

KKRのダイレクト・レンディングをベースに流動性を確保し、高利回り商品の検討

インカム重視の投資家向けに米国中心のダイレクト・レンディングの投資機会を提供

《ポートフォリオの一例》



「暗号資産」を組み入れた投資信託の準備

金融庁は「暗号資産に関する制度のあり方等の検証」を開示
暗号資産を金融商品として法改正検討へ

暗号資産は、オルタナティブ資産の一つとして位置づけることが出来、
投資家がより分散効果の高いポートフォリオを構築するのに有効な資産

投資信託設定の基本的な考え方は、株式や債券等との相関性の低さ

<商品案>

「金(ゴールド)」&「暗号資産(デジタルゴールド)」

「ゴールドETF」に51%以上

「ビットコインETF等の暗号資産ETFに49%以下」

とする資産配分

当社グループの運用残高は3年後に20兆円突破を目指す

(単位:億円)

